

平成30年度
城東区関連事業概要

記載内容は平成29年11月6日時点であり、
今後の調整等により変更する場合があります。

1	事業名	アイラブ城北川プロジェクト			
事業概要	(目的)	区民等で構成される「アイラブ城北川実行委員会」と区役所が協働し、城東区の地域資源のひとつである城北川を活用した事業の展開により、「アイラブ城北川プロジェクト（城北川アメニティゾーン化計画）」に沿って「いつでも憩い集い楽しいと感じる親水エリア」の実現をめざす。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・城北川桜まつり：遊歩道に桜の花が咲きほころぶ時期に城北川遊歩道の通り抜け、夜桜見物として桜の木をライトアップ ・城北川泳ぐこいのぼり大作戦：城北川沿いの小・中学校の協力も得て、学校フェンスと遊歩道にこいのぼりを設置 ・キャンドルナイトin城北川：城北川沿い遊歩道にキャンドルを配置し、晩秋の遊歩道を明るく照らす 			
歳出予算	平成29年度当初	2,786 千円	平成30年度算定	1,910 千円	
関係運営方針	1 - 2 - 1	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

2	事業名	地域経済活性化事業			
事業概要	(目的)	商店街を身近な存在として親しみを持ってもらう「地域活性化事業」を行い、実施事業を通じ、商店街や地域の活性化を促すとともに、その効果が区内の他の地域や商店街に波及し、区内の地域経済・コミュニティの活性化を図るきっかけになることを目指す。			
	(内容)	区内4商店会合同でのイベントの際、その広報を支援するためのチラシ、ポスターなどの印刷を行う。			
歳出予算	平成29年度当初	320 千円	平成30年度算定	93 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

3	事業名	芸術文化の薫るまちづくり			
事業概要	(目的)	区民が芸術・文化に気軽に親しめる機会を、身近な場所で年間を通じて提供することにより、心豊かで安らぎとるおいのあるまちづくりを推進する。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ①ピクニックコンサート：奇数月の開庁日の一日に、閉庁後、庁舎ロビーで、プロ・アマ・ジャンルを問わず、公募による演奏者の無料音楽コンサートを実施。 ②「音楽の祭日」事業：全国的な「音楽の祭日」の一環として、区内複数会場で、プロ・アマ・ジャンルを問わず、無料音楽コンサートを実施。 ③吹奏楽フェスティバル：区内全中学校（公私）吹奏楽部が一同に会し、日ごろの成果を発表するとともに交流を深めるフェスティバルを実施。 ④「ゆめ～まち～未来会議」との協働事業（予算計上は『人と人をつなぐ 城東区の絆プロジェクト』）：「合唱祭」「第九演奏会」等の実施。 			
歳出予算	平成29年度当初	2,031 千円	平成30年度算定	1,978 千円	
関係運営方針	1 - 2 - 2	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

4	事業名	区民が主体の「花と緑のまちづくり」事業			
事業概要	(目的)	区民が主体的にとりくむ緑化活動の支援や緑化活動を担う新たな人材を育成し、花と緑にあふれるうるおいのあるまちづくりを推進する。			
	(内容)	① 種から育てる地域の花づくり支援事業：区内の花づくり広場を拠点に、緑化ボランティアが種から育てた花苗を区内各所に出荷（年4回）。「区民ふれあい花壇（コスモちゃん花壇）」の維持管理。			
		② 緑のカーテン推進事業：種配布（4月）、相談会（5月）、展示会（9月）、翌年用の種募集（9～10月）			
		③ 緑化リーダ－育成講習会：地域における緑化活動の担い手の育成。年間6回。			
		④ 地域の緑化ボランティアグループの活動への支援：種・土等の配布(3グループ)。 ⑤ 区民・区内関連団体で構成する「城東区花と緑の推進委員会」の開催			
歳出予算	平成29年度当初	924 千円	平成30年度算定	867 千円	
関係運営方針	1 - 2 - 3	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話 6930-9743	

5	事業名	区民スポーツ・レクリエーション事業			
事業概要	(目的)	区民のだれもが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しめる機会を提供することで、区民の健康増進とスポーツを通じた仲間づくりを図り、活力にあふれたコミュニティづくりを推進する。			
	(内容)	①区内スポーツ推進委員への連絡通知			
		②区民スポーツ大会(11大会)：区長杯軟式野球大会/区民ゲートボール大会/区民卓球大会(個人戦)/区民男子ソフトボール大会/区民バドミントン大会(ダブルス団体戦)/区民女子バレーボール大会/区民親善卓球大会(団体戦)/区民女子ソフトボール大会/区民バドミントン大会(ダブルス個人戦)/区民グラウンドゴルフ大会/区小学生サッカー大会			
		③区民レクリエーション事業(2大会)：城東区ミニ・マラソン大会/城東区小学校駅伝大会			
		④城東区スポーツカーニバル(年1回)			
歳出予算	平成29年度当初	4,430 千円	平成30年度算定	3,439 千円	
関係運営方針	1 - 1 - 2	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話 6930-9743	

6	事業名	人と人をつなぐ 城東区の絆プロジェクト			
事業概要	(目的)	「城東区ゆめ～まち～未来会議」等の地域活動団体との協働により、区政推進の基盤となる、地域ぐるみの“つながり・絆”を大切にする区民主体のまちづくりを推進する。			
	(内容)	・城東区SARUGAKU祭：榎並猿樂に因み、区民の誰もが参加し楽しめる、歌、踊り、よさこい等を幅広く取り入れた、現代的な芸能文化の祭りの開催及び、伝統芸能講座の開催 ・ビオトープづくり：区内の学校と協力し、校舎裏に池や花壇を再現し、子どもたちが生き物や植物にふれあう機会をはぐくむ ・城東区合唱祭：城東区内で活躍する合唱団が、日ごろの練習の成果を発表する場として開催 ・JOTO区ラシック：「音楽・芸術による潤いのあるまちの実現」を目指して演奏会を開催。第九演奏会では区民を中心に結成した合唱団が半年にわたって練習を重ね、ソリスト、オーケストラとともに合唱 ・若手アーティスト応援事業：城東区出身の若手アーティストを発掘し応援する。第1弾の事業としては、城東区出身の指揮者を中心としたクラシックコンサート「名曲の祭典」の開催 ・城北川花いっぱいプロジェクト：城東区の地域資源のひとつである城北川の遊歩道を四季折々の花で彩る ・フラワーロード：地域の魅力を花や緑でつなぐ出発点として蒲生4丁目交差点の花壇を整備し、四季折々の花苗で彩る ・城東区川と橋のプロジェクト：区内に流れる5本の川と54本の橋を地域の財産として魅力発見から町おこしを進める ・城東区魅力創出ポスター：府立成城高等学校写真芸術部と連携し、城東区の魅力を発信			
	歳出予算	平成29年度当初	1,261 千円	平成30年度算定	1,239 千円
	関係運営方針	1 - 2 - 1	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話 6930-9743

7	事業名	コミュニティ育成事業			
事業概要	(目的)	心ふれあう地域のコミュニティづくりの促進をはかるため、区民だれもが気軽に参加できる催しや、地域の特性に応じたテーマ別の事業など、コミュニティ育成事業を実施する。			
	(内容)	城東区におけるコミュニティづくりの推進及び活性化のため、地域の各種団体と協働しながら、区民ニーズを把握し、わがまち意識・ふるさと意識を高め、心のふれあう豊かで明るいまちづくりを目指して、各種事業を実施する。 ①城東まつり ②区民文化のつどい ③区民ギャラリー			
歳出予算	平成29年度当初	11,161 千円	平成30年度算定	9,011 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

8	事業名	校庭等の芝生化事業			
事業概要	平成29年度をもって事業終了				
歳出予算	平成29年度当初	150 千円	平成30年度算定	0 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

9	事業名	区における人権啓発推進事業			
事業概要	(目的)	区民と行政が連携・協働して、地域に密着した人権啓発活動を行うことにより、広く区民の人権意識の普及・高揚をはかり、差別や偏見のない人権尊重の明るいまちづくりを推進する。			
	(内容)	①人権啓発事業：「地域人権学習会（8校下）」を、業務委託にて実施 ②人権啓発事業：「人権週間人権啓発事業」を実施 ③人権啓発推進員研修、P T A 社会教育団体学習会助成事業を実施 ④人権啓発推進会の開催：区内各種団体代表者等で構成された人権啓発推進会議を開催 ⑤人権相談・差別事象対応：区民の身近な区役所で人権相談を通年開設、差別事象への対応			
歳出予算	平成29年度当初	2,631 千円	平成30年度算定	1,928 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

10	事業名	成人の日記念のつどい事業			
事業概要	(目的)	「成人の日記念のつどい」を開催し、区をあげて新成人を祝うことで、地域への愛着を深め、次代を担う社会人としての自覚を醸成する。			
	(内容)	①「成人の日」に、「成人の日記念のつどい」を開催 ②新成人から「成人の日記念のつどい」の実行委員を公募し、区内青少年関連団体とともに企画運営を行なう。			
歳出予算	平成29年度当初	426 千円	平成30年度算定	459 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

11	事業名	青少年健全育成推進事業			
事業概要	(目的)	青少年育成団体を中心に地域環境の点検・調査、非行防止のための指導や相談、青少年活動を行い、青少年の非行防止と健全育成を図る。			
	(内容)	① 区内青少年福祉委員の、区単位の活動に対し交付金を交付。 ② 区内青少年指導員の、区単位・校下単位の活動に対し交付金を交付。 ③ 青少年健全育成連絡協議会と連携した啓発活動：7月・8月・11月			
歳出予算	平成29年度当初	3,727 千円	平成30年度算定	3,662 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

12	事業名	生涯学習・生涯スポーツ等の活動を通じた地域コミュニティづくり事業			
事業概要	(目的)	小学校を拠点として取組まれている生涯学習活動・生涯スポーツ活動を支援し、それぞれの活動を通じて、「区民同士を結びお互いのつながりと思いやり」を育むことにより、地域コミュニティづくりを推進する。			
	(内容)	1 「小学校区教育協議会－はぐみネット－」事業 地域に開かれた学校づくりを進め、子どもたちの「生きる力」をはぐむとともに、学校・家庭・地域が一体となった総合的な教育力を発揮し、地域における人と人とのつながりによって子どもをはぐむ「教育コミュニティ」づくりを推進する。 2 区における生涯学習事業 「区生涯学習推進計画の推進」に関しては、自主的な学習活動の支援、区の特性を活かしたさまざまな教育機関、地域人材等のネットワークづくり、区民参画の実現を目的としており、中でも「生涯学習ルーム事業」部分に関しては、市内の小学校の特別教室等を活用し、地域住民に身近で、自主的な講習・講座等の学習機会や、文化・学習活動、交流の場の提供を図り、地域における学習活動の振興に資するとともに、学びを通じた地域住民間の交流を促進することにより、コミュニティづくりに寄与することを目的に実施している。 3 学校体育施設開放事業 市立の小・中・高等学校および特別支援学校の体育施設を、学校教育に支障のない範囲で地域に開放し、地域住民に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供するとともに、地域住民による自主的、主体的な運営や活動の推進を図ることにより、もって住民の健康・体力の維持増進、生涯スポーツの振興、生活の質の向上に寄与すること、また取組みを通じてコミュニティづくりに寄与することを目的とする。			
歳出予算	平成29年度当初	6,712 千円	平成30年度算定	5,957 千円	
関係運営方針	1－1－2	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

13	事業名	地域活動協議会活動費補助金・運営費補助金			
事業概要	(目的)	地域団体やNPO、企業などの地域のまちづくりに関する様々な活動主体が幅広く参画し、民主的で開かれた組織運営と会計の透明性を確保しながら、地域コミュニティの活性化、地域課題への対処など地域のまちづくりに向けた活動を実施する地域活動協議会の活動を支援する。			
	(内容)	文化・スポーツに関する活動、防災・防犯に関する活動、福祉に関する活動、子ども・青少年に関する活動、健康に関する活動、環境に関する活動。			
歳出予算	平成29年度当初	39,747 千円	平成30年度算定	39,747 千円	
関係運営方針	1－1－1	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

14	事業名	新たな地域コミュニティ支援事業			
事業概要	(目的)	活力ある地域社会づくりに向けて中間支援組織（まちづくりセンター）を活用し、地域活動や課題解決に主体的に取り組む地域活動協議会の自律運営にかかる積極的支援等を行うことにより、大きな公共を担う活力ある地域社会づくりを実現する。			
	(内容)	地域活動協議会の自律運営にかかる積極的支援 ・若い世代など幅広い市民参画の促進、地域における担い手確保や人材育成等への助言・指導、・幅広い世代の住民の地域活動への参加・参画を促すため、事業の効果的な実施を支援、・多様な地域活動との連携・協働に向けたネットワークづくりへの助言・指導、・自主財源の獲得に向けた情報提供や申請等手続きの助言・指導、・地域活動協議会が事務局機能充実にに向けた支援や、開かれた組織運営、会計等の透明性確保に向けた助言・指導 など			
歳出予算	平成29年度当初	18,438 千円	平成30年度算定	17,626 千円	
関係運営方針	1 - 1 - 1	担当	市民協働課（市民協働）	電話 6930-9734	

15	事業名	地域防災対策事業			
事業概要	(目的)	防災講座・講演会などを通じて区民の防災意識を高め、地域防災リーダーの育成とあわせて地域で行われる防災訓練や防災計画・防災マップ作成を支援し、災害時避難要支援者も含めた自助・共助による自主防災力の向上を図り、災害に強いまち城東区をめざす。			
	(内容)	・防災講座・防災講演会や防災訓練の実施 ・地域の自主防災組織が行なう防災訓練、講演会、研修会などの開催支援や、防災計画、防災マップ作成等の支援、地域防災リーダーの活動支援 ・災害時避難所をはじめ指定・協定避難所の備蓄物資の補充・補完			
歳出予算	平成29年度当初	12,850 千円	平成30年度算定	8,808 千円	
関係運営方針	2 - 1 - 1	担当	市民協働課（市民協働）	電話 6930-9734	

16	事業名	地域安全防犯対策事業			
事業概要	(目的)	交通事故防止、犯罪防止に地域と一体となって取り組み、安心してらせる安全なまち城東区をめざす。			
	(内容)	・市民・警察と協働した交通安全の街頭啓発活動や高齢者交通安全大会の実施 ・市民・警察と協働したひたくり防止や自転車盗難防止の街頭啓発活動や地域安全大会の実施 ・区内校下 P T A と協働したこども110番の家事業の実施 ・区役所地域安全対策チームによる地域巡回、自転車安全運転教室等の実施			
歳出予算	平成29年度当初	7,951 千円	平成30年度算定	10,499 千円	
関係運営方針	2 - 2 - 1、2	担当	市民協働課（市民協働）	電話 6930-9734	

17	事業名	放置自転車対策事業			
事業概要	(目的)	地域住民・地域企業・商店街関係者など地域の放置自転車問題に関わる全ての関係者との協働の取り組みによる放置自転車、迷惑駐輪の減少を図る。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車防止の街頭啓発活動 ・蒲生4丁目周辺自転車対策協議会の運営と活動支援 			
歳出予算	平成29年度当初	87 千円	平成30年度算定	76 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

18	事業名	空家対策推進事業			
事業概要	(目的)	特定空家等の是正、空家の適正管理や利活用などを総合的に行ない、空家問題の解消を図る。			
	(内容)	<p>特定空家等の是正対象件数が他区と比較して多いため、是正に向け、区役所の相談窓口で相談・通報等を受け付けた空家について、所有者調査（現場確認や登記簿や戸籍・住民票請求）を実施し所有者等に情報提供、助言・指導等を行う。</p> <p>空家等対策を計画的・効果的に推進するにあたって、今後の方向性、成果目標を設定していくために、特定空家等に関する全区合同の市民意識調査（アンケート）等を実施する。</p>			
歳出予算	平成29年度当初	167 千円	平成30年度算定	117 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

19	事業名	城東区一時保育事業			
事業概要	(目的)	保護者の就労形態の多様化に伴う断続的な保育や、保護者の傷病等による緊急・一時的な保育に対応するため、また、保護者の育児に伴う心理的・肉体的負担の軽減や就学前児童の成長・発達のために保育が必要な場合に、保育サービスを提供することにより、安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図る。			
	(内容)	緊急、一時的な保育に対応するため、一時保育事業を実施する民間保育施設に対し、事業に必要な経費の一部を補助する。（利用者からは事業者が利用料を徴収。ただし非課税世帯等の減免額については補助金を交付）			
歳出予算	平成29年度当初	4,697 千円	平成30年度算定	4,664 千円	
関係運営方針	3 - 1 - 2	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9857

20	事業名	『子育てするなら城東区』推進事業			
事業概要	(目的)	地域の子育て支援団体・関係機関等との協働で、絵本を通じた親子のふれあいや、地域に密着した子育て情報発信等を行うことで、より地域の実情に応じた子育て支援を推進し、『子育てするなら城東区』といわれるような、地域ぐるみで子どもを見守り、育み、子どもが城東区をふるさとと感じ、大人になっても城東区で子育てをしたいと願う、まちづくりの推進を図る。			
	(内容)	子育て支援情報発信事業として、区広報誌での子育て支援情報の充実や、子育て中の保護者等を中心とした子育てサークルによる情報誌の発行、子育て支援施設や地域の子育てサロン等の情報を掲載した子育て応援マップの発行・配布を行う。			
		「絵本で子育て、みんなで子育て」推進事業では、地域における絵本の取組みや区役所庁舎での絵本展等を開催し、より人的なふれあいや情操教育を進める。			
		「子育てするなら城東区」推進講座を開催し、子育て中の保護者等によるワークショップを行い、城東区における当事者エンパワメントやネットワークづくりに向けた取組みを行う。 「わくわく子育てフェスティバル」を開催し子育てサロンの紹介や、親子で遊ぶゲームコーナーなどを設置する。就学前の乳幼児と保護者並びに地域住民との交流を図る。			
歳出予算	平成29年度当初	5,600 千円	平成30年度算定	5,008 千円	
関係運営方針	3 - 1 - 1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話 6930-9857	

21	事業名	地域の実情に応じた学校教育支援事業			
事業概要	(目的)	平成25年度以降、学校選択制に係る選択手法の決定や中学校給食の導入手法の決定、発達障がいサポート事業の区長マネジメントでの構築、学校協議会の構成委員に対する区長の意向の反映など、学校教育への区の関与は様々な角度から全学的に進められており、学校教育に対して、地域のニーズや実情に応じた適切な支援を推進する。			
	(内容)	1 発達障がいサポート事業 地域により身近な存在である各区役所が、児童・生徒の状況に応じて、区のマネージメントにより地域の有能な人材を活用し、小中学校に在籍する発達障がいのある児童生徒の生活上の行動面に対して、ソーシャルスキルを含む社会性や対人関係の構築への適応に向け適切なサポートを行うことを目的とする。			
		2 城東区歴史冊子作成事業（小学校の地域学習への活用） 区制70周年を契機に平成25年度に作成・配付した、区内の義務教育世代に区の歴史や魅力を分かりやすく紹介できる冊子を、地域の歴史を学ぶ小学校3年生に配付することにより、子どもたちや保護者の方がこれまで以上に城東区に対する親しみや誇り、愛着心をもてるようにすることを目的とする。			
		3 学校選択制説明会に係る手話通訳 学校選択制の実施に係る経費は教育委員会事務局が予算編成を行っているが、説明会実施時の手話通訳は、区独自の取組みとして位置付けられていることから、より多くの保護者が参加しやすい環境づくりを区長マネジメントにより推進する。			
	4 進学説明会開催支援 城東区PTA協議会が中心となって、身近な場所において、城東区内の児童・生徒が進学することができる学校をより多く選定・誘致し、説明会を開催することができるよう支援し、区内の児童・生徒に学校選択の際の一助とする。				
歳出予算	平成29年度当初	3,944 千円	平成30年度算定	3,416 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話 6930-9857	

22	事業名	地域福祉支援事業 （ソーシャルインクルージョン推進事業～地域全体で考え支えあう地域福祉システムの構築～）			
事業概要	(目的)	「社会的弱者を社会から排除するのではなく、地域社会の中でともに助け合って生きていく」というソーシャルインクルージョンの考え方のもと、小学校区を基盤として、障がい者・高齢者などの要配慮者を含むすべての地域住民が、平常時よりつながりを深めながら災害時に備えるとともに、地域の実情に応じた課題を解決できる新たな地域福祉システムの構築をめざす。			
	(内容)	①災害時要配慮者支援事業 各校下に配置している「地域サポーター」が中心となって、地域における要配慮者の情報収集、リスト作成、実態把握、地域自主防災組織とともに要配慮者の避難支援システムを構築する。			
		②城東区地域福祉アクションプラン推進支援事業 各校下に配置している「推進コーディネーター」を中心に、地域福祉アクションプランの推進支援を行う。また策定した区地域福祉ビジョンの着実な実現のため、各校下レベルでは、校下アクションプランチームを中心に、定期的に地域の福祉の状況に関するチェックを行い、区レベルでは、アクションプランメンバーの代表や各専門機関より構成される城東区地域福祉ビジョン推進チームにより、全体の活動状況のチェック・検討を行う。			
		③新たな地域福祉活動支援事業 コミュニティカフェなどの新たな地域福祉活動を促進するコーディネーターを配置し、事業展開を図る。特に府市合同で進められている、高齢化の進むURを中心とした森之宮地区のまちづくりにおいて、新たな地域福祉拠点づくりの支援を行う。			
歳出予算	平成29年度当初	22,866 千円	平成30年度算定	22,820 千円	
関係運営方針	4 - 1 - 1	担当	保健福祉課（福祉）	電話 6930-9857	

23	事業名	「わたしたちのメッセージ」フェスタ			
事業概要	(目的)	障がい児・者などすべての人が住みやすい地域コミュニティ形成のため、障がい児・者に対する理解を深め、地域住民・関係機関と一体となった取組みを実施し、より効果的なネットワーク構築をめざす。			
	(内容)	・「ピアフェスタin城東」の開催 【実施内容】講演会、福祉作業所作品展示、障がい者疑似体験コーナーの設置を通じた地域との交流 【実施時期】平成30年3月中旬（予定）【30年度は未定】			
		・SARUGAKU祭への参加 【実施内容】福祉作業所作品展示、授産製品販売、障がい者・事業所による模擬展、疑似体験コーナーの設置を通じた地域との交流 【実施時期】平成29年11月19日【30年度は未定】			
	歳出予算	平成29年度当初	116 千円	平成30年度算定	101 千円
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（福祉）	電話 6930-9857	

24	事業名	乳幼児発達相談体制の強化事業			
事業概要	(目的)	発達障がいのある子どもと養育者が、速やかに診断や医療につながる相談を受けることができ、早期の療育や適切な保育・教育等につながるまで専門的な支援のもとに安心して育児ができるよう、区保健福祉センターにおいて臨床心理士等専門職を長期的・安定的に確保し、早期発見・継続的な相談支援を実施する。			
	(内容)	非常勤職員（臨床心理士等）を雇用し、次の内容を実施。 〔健診業務関係〕 ・1歳6か月児健診、3歳児健診時における心理相談（障がいの早期発見・早期支援を図る）（1人あたり：各1回） ・発達相談(上記健診後のフォロー健診)・4・5歳児発達相談（行動面・言語面等に心配のある就学前までの幼児の心理相談）（1人あたり：各1回） ・乳幼児健診・発達相談後、医療機関受診促し、療育機関への通所促し等、継続的個別支援（1人あたり：1回～3回程度） ・医療機関、療育機関、保育機関等の関係機関との連携による早期支援体制づくり ・3か月児健診後の育児教室（育児に不安を持つ養育者に助言）、1歳6か月児健診後のフォローグループ事業（要経過観察児を集め、養育者が兄とうまく関わり発達を促せるよう助言）（1人あたり：各1回） ・2歳以降のフォローグループ事業（要経過観察児を集め、子どもが集団参加する基盤づくりや、親への障がい特性についての理解浸透を図る。）（1人あたり：1～2回） 〔訪問業務関係〕 ・乳幼児が集まる場（子育て支援センター、保育機関等）に向く出前相談 ・保育施設への情報連携、環境調整 〔その他〕 ・常設心理相談事業（発達障がいの早期発見・早期支援のための相談業務）			
歳出予算	平成29年度当初	5,507 千円	平成30年度算定	5,507 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（保健）	電話	6930-9882

25	事業名	城東区高齢者食事サービス事業			
事業概要	(目的)	ひとり暮らし高齢者等を対象に、ボランティアが地域施設での会食等の世話をすることにより、高齢者の健康の増進と孤独感の解消を図り、また、地域社会との交流を深めることにより、高齢者の介護予防や社会参加を促進する。			
	(内容)	地域のひとり暮らし高齢者等を対象に、地域のボランティアで組織された「高齢者食事サービス委員会」が、集まりやすく公共性の高い老人憩の家や地域集会所などを実施場所として、会食または配食による食事の提供を概ね月1回以上定期的に実施。地域の食事サービス会においては、高齢者に楽しく積極的に参加して頂き、地域との交流をさらに深めるため、レクリエーションや学習会などが創意工夫した企画が実施されている。			
歳出予算	平成29年度当初	6,580 千円	平成30年度算定	5,725 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（福祉）	電話	6930-9857

26	事業名	いきいき・かみかみ百歳体操			
事業概要	(目的)	区民が「いきいき・かみかみ百歳体操」に参加することにより、運動機能と口腔機能の維持・向上、及び閉じこもりを予防でき、いくつになっても住みなれた地域で元気にいきいきとした生活を送れることを目的とする。			
	(内容)	事業の啓発、サポーター養成講座（年1回）、サポーターのパワーアップ講座（年3回）、拠点への技術支援（随時）、効果測定。			
歳出予算	平成29年度当初	380 千円	平成30年度算定	370 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（保健）	電話	6930-9882

27	事業名	健康づくり啓発事業			
事業概要	(目的)	区民の身近な場所で、地域の特性を活かした多彩な内容を実施することによって、健康について考える機会を提供するとともに、自らの健康は自らで守るという意識を高めることにより、区民の健康づくりを推進する。			
	(内容)	①健康まつりの開催（年1回、10月実施予定） ②COPD（慢性閉塞性呼吸器疾患）の予防啓発 特定健診、健康キャラバン、イベント、その他地域健康教育等でCOPDの危険度を質問票でチェック・肺年齢測定 ③がん検診受診啓発			
歳出予算	平成29年度当初	207 千円	平成30年度算定	197 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（保健）	電話	6930-9882

28	事業名	区役所附設会館管理運営			
事業概要	(目的)	コミュニティ活動の振興並びに市民の福祉の増進を図るとともに、多世代の市民による地域を越えた交流を促進し、活力ある街づくりの推進に寄与することを目的として設置されている区役所附設会館について、選定された指定管理者による効率的で効果的な管理運営を行う。			
	(内容)	区役所附設会館はコミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種事業の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的として設置された施設である。その目的をより効果的かつ効率的に達成するために、指定管理者に管理運営を任せる。			
歳出予算	平成29年度当初	35,356 千円	平成30年度算定	36,215 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

29	事業名	保健福祉センター事業経費			
事業概要	(目的)	保健福祉センターにおいて実施する各種地域保健事業及び高齢者福祉月間に必要となる経費			
	(内容)	保健衛生業務を円滑に行うために必要な、下記経費等の管理を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健事業にかかる市内出張に要する経費 ・事務用品等買入に要する経費 ・保健衛生用公用車の管理に要する経費 ・保健事業参考用図書の購入に要する経費 等 ・当年度中に百歳を迎える高齢者を対象に内閣総理大臣からの祝状及び銀杯を伝達する 			
歳出予算	平成29年度当初	987 千円	平成30年度算定	959 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（保健）	電話	6930-9882

30	事業名	遠隔手話窓口事業			
事業概要	(目的)	パソコン画面等で手話通訳サービスを利用することで、区役所各課窓口において聴覚障がい者との正確かつスピーディーな意思疎通を図る。来庁された聴覚障がい者との円滑なコミュニケーションが期待できる。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所窓口にて、携帯可能なタブレット型の専用端末を2台用意。インターネット回線は携帯電話通信方式を採用し、テレビ電話機能を活用し、来庁された聴覚障がい者との手話による会話を可能にする。 ・2台のうち1台は総合案内窓口を設置しており、庁舎内窓口対応全般に利用する。もう1台は保健福祉担当を中心とした外勤業務時用として家庭訪問を行う際などに利用する。 ・聴覚障がい者や、日本語を話すことができない人（英語・韓国語・中国語）の通訳に対応する。 			
歳出予算	平成29年度当初	817 千円	平成30年度算定	817 千円	
関係運営方針	5 - 2 - 1	担当	総務課（総務）	電話	6930-9625

31	事業名	区庁舎設備維持費			
事業概要	(目的)	城東区複合施設等の維持管理を行う			
	(内容)	良好な庁舎環境を保つよう維持管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費に要する経費 ・庁舎修繕に要する経費 ・一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬・処分に要する経費 ・複合庁舎等の保守点検に要する経費 等 			
歳出予算	平成29年度当初	50,893 千円	平成30年度算定	50,746 千円	
関係運営方針	-	担当	総務課（総務）	電話	6930-9625

32	事業名	城東区役所住民情報業務等民間委託			
事業概要	(目的)	区民サービスの向上と効率的な業務運営に向けて、住民情報業務等の民間委託を行う。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・住民情報業務（窓口処理業務・郵送等処理業務）、手数料の徴収・収納業務 			
歳出予算	平成29年度当初	42,326 千円	平成30年度算定	42,326 千円	
関係運営方針	-	担当	窓口サービス課（住民情報）	電話	6930-9963

33	事業名	育児休業等にかかる臨時的任用職員経費			
事業概要	(目的)	区役所の職員の育児休業等について、業務体制の確保による住民サービスの維持及び子を出産・養育する職員の継続的な勤務の促進を目的として、臨時的任用職員を任用する。			
	(内容)	職員の育児休業の取得等が発生した場合に、住民サービスを維持するとともに、子を出産・養育する職員の継続的な勤務を促進するため、臨時的任用職員の配置を行い業務体制を確保する。			
歳出予算	平成29年度当初	1,260 千円	平成30年度算定	1,280 千円	
関係運営方針	-	担当	総務課（総務）	電話	6930-9625

34	事業名	区庁舎管理経費			
事業概要	(目的)	城東区役所の業務にかかる諸経費			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所一般事務 ・非常勤嘱託職員（宿日直業務・窓口案内業務、フロアマネージャー） ・住民情報担当諸事務 等 			
歳出予算	平成29年度当初	54,121 千円	平成30年度算定	50,562 千円	
関係運営方針	5 - 2 - 2	担当	総務課（総務）	電話	6930-9625

35	事業名	まち魅力プロモーション事業			
事業概要	(目的)	区政・市政等の行政情報、各種制度、区運営方針に基づき区役所・保健福祉センターが推進する施策や区・市の主催・共催等による講座・イベント、区内公共施設が実施する催しなどを区広報誌やホームページ等に掲載し、区政会議等のライブ中継を行い、市民の方々に、本市の施策に対する理解を深めていただくとともに区役所がより身近なものに感じられ、あわせて協働の相手方である区民の皆さんがやりがいを感じられる情報発信や魅力発信を行う。			
	(内容)	<p>【区広報誌】 城東区内全世帯・全事業所を対象に、区広報誌を発行する。</p> <p>【区ホームページ】 区政会議等ライブ中継に必要なワイヤレスネットワークの契約を行う。</p> <p>【マスコットキャラクター】 城東区マスコットキャラクター「コスモちゃん」を活用した区の情報発信を行う。</p> <p>【区の魅力創出】 城東区内の歴史的・文化的な名所・旧跡の説明等を記した区内マップの作成、現地の案内板を整備する。</p>			
歳出予算	平成29年度当初	37,169 千円	平成30年度算定	37,550 千円	
関係運営方針	5 - 3 - 2	担当	総務課（総合企画）	電話	6930-9683

36	事業名	区民が区政運営に参画する仕組みづくり関係事業			
事業概要	(目的)	区長の所管に属する施策及び事業について、立案段階から意見を把握し適宜これを反映させるとともに、その実績及び成果の評価に係る意見を聴く。			
	(内容)	区政運営のPDCAサイクルを着実に回していくために、計画段階から区民との対話や協働により区政運営を推進し、また、その評価にかかる意見を聴くことを目的として「区政会議」を実施する。			
歳出予算	平成29年度当初	860 千円	平成30年度算定	850 千円	
関係運営方針	5 - 3 - 1	担当	総務課（総合企画）	電話	6930-9683

37	事業名	区民アンケート調査事業			
事業概要	(目的)	区長が自らの責任と権限において方向性を決定する区政課題について、意見を把握する仕組みを構築する必要があることから、無作為抽出によるアンケート調査を実施することにより、サイレントマジョリティなど表面化しにくいものを含めたきめ細やかで多様な区民の意見やニーズを的確に把握し、区長が施策・事業を決定する「住民に身近なところで地域社会づくりを支える区政運営」を推進する。			
	(内容)	住民基本台帳から無作為抽出した区民を対象にしたアンケート調査 年3回 ・区役所実施（2回）、「区の運営方針」等にかかるアンケート調査 ・市民局実施（1回）「各区に共通する区政運営に関する事項」の格付けにかかるアンケート調査、区政運営基本方針にかかるアンケート調査（予算配付）			
歳出予算	平成29年度当初	1,991 千円	平成30年度算定	1,358 千円	
関係運営方針	5 - 3 - 2	担当	総務課（総合企画）	電話	6930-9683

38	事業名	もと城東区役所用地活用事業			
事業概要	(目的)	もと城東区役所用地について、まちづくりの観点を踏まえて土地活用を行うよう地域等からご意見をいただいたことから、新庁舎の財源としての収入確保を行うとともに、区の実情に即した有効な当該土地の活用を検討のうえ、事業者を募集する。			
	(内容)	もと城東区役所用地について、関係各局等と連携しながら、新庁舎の財源としての収入確保を行うとともに区の実情に即した有効な当該土地の活用の検討を進め、用途制限等募集内容を確定のうえ、プロポーザルによる事業者募集を行う。			
歳出予算	平成29年度当初	1,350 千円	平成30年度算定	1,350 千円	
関係運営方針	-	担当	総務課（総合企画）	電話	6930-9683

39	事業名	地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業（福祉局CM事業）			
事業概要	(目的)	支援が必要な要援護者に対して、個人情報地域への提供に係る同意確認を実施し、同意のあった方を地域の見守り活動につなぐとともに、福祉専門職のワーカー（CSW）が、孤立死リスクの高い要援護者等へのアウトリーチや、認知症高齢者等が行方不明になった際のメール配信等を行い、要援護者を支援するための地域における見守りネットワークの強化を図る。			
	(内容)	誰もが安全安心に暮らせる地域社会の実現に向け、地域における見守りのネットワークを強化するために、各区に福祉専門職のワーカーを配置した「見守り相談室」を設置し、次の機能を一体的に実施することで、地域におけるきめ細やかな見守りネットワークを実現する。 ・機能①要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備機能（要援護者の把握、地域への名簿提供） ・機能②孤立世帯等への専門的対応機能（アウトリーチ、孤立死の防止） ・機能③認知症高齢者等の行方不明時の早期発見（メール配信、地域での支えあい）			
歳出予算	平成29年度当初	28,885 千円	平成30年度算定	28,331 千円	
関係運営方針	4 - 1 - 2	担当	保健福祉課（福祉）	電話	6930-9857

40	事業名	中学校での夜間学習会事業（城東区） ※教育委員会事務局予算			
事業概要	(目的)	区内の中学生を対象に、基礎学力の向上等、子どもの習熟に応じた学力向上及び学習習慣の形成を図るため、夜間学習会を実施する。			
	(内容)	蒲生中学校及び東中浜公園集会所の2か所において、区内中学生を対象とした学習会を実施する。実施にあたっては、「大阪市塾代助成事業」で交付されているバウチャー（塾代助成カード）でも受講可能とすることにより、受講者の塾代負担の軽減を図る。			
歳出予算	平成29年度当初	1,226 千円	平成30年度算定	583 千円	
関係運営方針	3 - 2 - 1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9857

41	事業名	小学校での時間外学習会支援事業 ※教育委員会事務局予算			
事業概要	(目的)	区内小学校において、家庭での学習が困難な児童への学習機会の確保、学習習慣付けを目的とする学習会を放課後以降の時間帯で実施する。			
	(内容)	学習会の運営を地域の運営ボランティア、指導ボランティアが担い、必要に応じて下校時の見守り等を行う。ボランティアの確保、教材の提供等を学校が行い、区はボランティアの報償金を負担する。			
歳出予算	平成29年度当初	3,014 千円	平成30年度算定	2,155 千円	
関係運営方針	3 - 2 - 1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9857

42	事業名	小学生体力向上推進事業 ※教育委員会事務局予算			
事業概要	(目的)	広い場所を必要とせず、当区の歴史になじみ深い「相撲」を通して、小学校における教育課題の一つである「体力向上」を図る。			
	(内容)	相撲マットを購入のうえ区内小学校のモデル校に貸与し、体育の授業等で活用する。併せて児童及び児童を指導する教職員に対して、講師を派遣する等の人的支援を行う。			
歳出予算	平成29年度当初	0 千円	平成30年度算定	827 千円	
関係運営方針	3 - 2 - 1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9857

43	事業名 不登校児童生徒支援事業 ※教育委員会事務局予算				
事業概要	<p>(目的) 不登校のこどもの置かれている状況や態様に応じて、学習支援や活動プログラムの提供など必要とされる支援を行い、学習習慣の形成や基礎学力の向上および再登校を含む社会的自立を支援する。</p> <p>(内容) 不登校等学校へ来ることが困難な児童生徒の受け皿となる居場所をつくり、学習その他の活動プログラムを行うことで、学校への復帰を図る。併せて区内小中学校等へスタッフを派遣し、教室に入れない児童生徒や不登校問題を抱える保護者及び当該教職員等に対するフォローも図る。</p>				
	歳出予算	平成29年度当初	2,852 千円	平成30年度算定	3,655 千円
関係運営方針	3 - 2 - 2	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9857